

# 信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 143 2023 年 12 月

発 行：日本信頼性学会  
東京都新宿区西新宿 2-7-1 新宿第一生命ビルディング 4 階  
一般財団法人日本科学技術連盟内  
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842  
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>  
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

## お 知 ら せ

### 日本信頼性学会 2023 年度第 1 回信頼性フォーラム

新しい時代として目指すべき未来社会の姿として Society5.0 が提唱されています。技術面でも、その実現に向けて、コンピュータ及び高速大容量通信の急速な進歩により、IoT、ビッグデータ解析、人工知能（AI）などの導入によるデジタル社会の実現に向けた革新が進んでいます。

本フォーラムでは、こうした社会を支える技術の 1 つである信頼性技術に関して、信頼性を高めるための手法や安全・信頼性を支える人の育成に関してご講演いただきます。講演後の全体討論では、今後の発展に向けて取り組むべき課題等について議論いたします。

また、今回は韓国信頼性学会との連携企画として、韓国信頼性学会から 3 名の方に、生産システムの信頼性や故障に関連する保証コストの分析、ソフトウェアの信頼性モデルについてご講演いただきます。多数の皆様のご参加をお待ちいたしております。

(日 時) 2024 年 1 月 30 日 (火) 10 時 00 分～17 時 30 分

(場 所) 対面 (日本科学技術連盟 東高円寺ビル) と

Microsoft Teams によるオンラインのハイブリッド開催

(参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会員：3,000 円、非会員：5,000 円、学生：1,000 円

(申込方法) クレジットカードにてオンライン決済、または銀行お振込みとなります。

申込ページ詳細は準備完了次第、学会ホームページに掲載いたします。

(資 料) 学会ホームページよりダウンロードしていただくことになります。予めご了承ください。

\*プログラム等詳細は、学会ホームページをご参照ください。

<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=147>

(連絡先) 日本信頼性学会事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内

電話：03-5378-9853 FAX：03-5378-9842 E-mail：reaj@juse.or.jp

\*事務局は在宅勤務を併用しておりますので、E-mail でご連絡ください。

## 日本信頼性学会 国際交流助成金 募集

若手学会員を対象に、2024 年度前期に海外で開催される国際会議で講演するための渡航費用等を補助するための「国際交流助成金」を募集いたします。応募希望の方は、下記の「国際交流助成金募集要項（2024 年度前期）」にしたがって、「国際交流助成候補者推薦書」等の提出書類をご提出ください。皆様方の応募をお待ちいたします（応募締切 1 月 31 日）。

詳細は、 [https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content\\_id=29](https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=29) をご参照ください。

## 日本信頼性学会 故障物性研究会

参加される方は、御所属、御名前、メールアドレス、会場来訪かリモート参加のどちらかを事務局（西崎：reaj@juse.or.jp）宛てに、連絡頂けるようお願いいたします。

また、オブザーバでの参加希望者がいらっしゃる場合は、会員の方が紹介者となり、事務局に事前連絡頂けるようお願いいたします（Teams 開催通知の転送は行わないでください）。

（日 時）2024 年 2 月 16 日（金）13 時 30 分\*～17 時 00 分 \*開始時間は予定です。

Teams の会議室は例会開始 15 分前から開設する予定です。

接続テストや雑談に活用してください。

（場 所）Microsoft Teams によるオンライン および 日科技連東高円寺ビル 3 階 B 室

\*プログラム等詳細は、決定次第、学会ホームページに掲載いたします。

[https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content\\_id=72](https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72)

（連絡先）日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp

故障物性研究会 主査 佐藤博之氏／副主査 西野裕暁氏

## 安全工学シンポジウム 2024

（主 催）日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

（共 催）安全工学会（幹事学会）他 30 学協会

（会 期）2024 年 6 月 26 日（水）、27 日（木）、28 日（金）の 3 日間

（会 場）日本学術会議（東京都港区六本木 7-22-34）ならびにオンライン配信（ハイブリッド開催予定）

〔交通〕東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口

※講演者は、学術会議会議室で発表をさせていただきますが、コロナウイルスの状況によってはオンライン開催のみとなる可能性があります。

（発表申込締切）2024 年 3 月 1 日（金）

（予稿原稿締切）2024 年 5 月 10 日（金）

（講演形式）口頭発表（1 題 20 分（講演 15 分、討論 5 分））のみ

日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2024」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

(講演申込方法) 講演希望者は、安全工学シンポジウム 2024 ホームページよりお申し込み下さい。

(予稿原稿) 審査の結果、採択された講演については、A4判2頁または4頁の原稿をPDF形式で提出していただきます。

(参加登録費) 無料。講演予稿集は希望者に配布。(予価1部5,000円。但し、学生は1部2,000円)

(参加登録予約申込方法) 安全工学シンポジウム 2024 ホームページよりお申し込みください。

(注意事項) コロナウイルスの状況によって、会場・参加登録方法・予稿集の形式が変更となる可能性がございます。

\*会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。

(申込先・問合せ先)

事務局：特定非営利活動法人 安全工学会 TEL: 03-6206-2840 (学会事務局)

E-mail anzen@gakkai-web.net (シンポジウム事務局代行)

詳細は、<https://www.anzen.org/index.html> よりご参照ください。

## 2024年新春PMセミナー

以下のように、「2024年新春PMセミナー」が開催されます。今回のテーマは、『プロジェクトマネジメントとAI』です。是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

(日時) 2024年1月16日(火) 13時～17時

(場所) きゅりあん 8階大ホール (定員1,000名) 〒140-0011 東京都品川区東大井

<http://www.shinagawa-culture.or.jp/>

JR京浜東北線 東急大井町線 りんかい線「大井町駅」徒歩1分

(主催) プロジェクトマネジメント学会

(協賛) 日本信頼性学会 他

(参加費) 会員(法人会員は1口当たり3名まで) 無料、非会員1,000円

(連絡先) PM学会事務局 〒105-0004 東京都港区新橋5-12-9 ABCビル2階

FAX 050-3588-6935 E-mail: [spm\\_public\\_relations@spm.or.jp](mailto:spm_public_relations@spm.or.jp)

詳細は、<https://www.spm.or.jp/event/newyear2024> よりご参照ください。

## 評価グリッド法による感性価値創造セミナー

日本人間工学会では、海事人間工学研究部会との共催にて新たにセミナーを開催いたします。今回は、評価グリッド法に関して、関西学院大学長田典子先生と杉本匡史先生に、実践例などを含めてご講演いただきます。奮ってご参加ください。

近年、様々な分野で自動化や自律化が進んでいるが、その基盤となるのは“人”であり、“人の評価”となります。また、個性である「感性」も重要な要素となり、その評価手法が必要かつ重要となります。海事人間工学研究部会では、日本人間工学会と共催で「感性価値の構造化・可視化」をテーマに取り上げ、評価グリッド法の概要と評価グリッド法を応用した感性価値創造の事例をシェアし最新の感性研究について学びたいと思います。

(日時) 2024年1月17日(水) 16時～18時

(場 所) Zoon によるオンライン開催

(主 催) 海事人間工学研究部会・日本人間工学会 共催

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(連絡先) 一般社団法人 日本人間工学会事務局 E-mail [jes@ergonomics.jp](mailto:jes@ergonomics.jp)

詳細は、<https://www.ergonomics.jp/events/convention/16880.html> よりご参照ください。

## 第9回初心者にもわかる信頼性工学セミナー

近年、材料・構造物の強度や安全性、環境適合性に対する社会的要望が一段と高まっています。単に力学的な強度だけでなく、材料・構造物の幅広い機能に対する信頼性確保のための研究・技術開発が、活発に展開されています。また、材料・構造物に対する負荷については不規則な場合も多く、製品の信頼性保証という品質経営にも直結するため、信頼性工学の果たすべき役割は一段と重要になっています。応用範囲の幅が広く対象要素が多岐にわたる信頼性工学の分野においては、狭い視点に偏ることなく常に広い視野をもつための多様性が求められています。本学会信頼性工学部門委員会では、昭和52年以来、「安全性・信頼性」を共通のバックボーンとして多様な分野の研究者・技術者が一堂に会し、研究討論などの学術交流や情報交換を行う場を提供してきました。

信頼性工学では、寿命など未来を推測するための有効なツールとして主に確率や統計を用います。本セミナーでは、第1日にデータを集計・グラフ化してデータの諸元を見るデータハンドリングから始まり、確率変数と確率分布、母数の推定と仮説の検定など、確率と統計のキホンのキから学べるようになっています。また第2日では、基本的な信頼性の特性値、信頼性設計の基礎となるシステム信頼性、製品寿命を評価する信頼性手法の中でよく使われるワイブル確率紙の原理とその解析方法、および疲労試験で必ず利用されるS-N曲線回帰法を学びます。データを分析するマニュアル的な手順を示すだけでなく、その理論や例題を含めて基礎から分かりやすく説明しますので、基本的なデータ分析と信頼性手法を修得できます。

第1日と第2日のいずれか1日のみ受講することも可能です。もちろん両日とも受講できます。多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております

(日 時) 第1日：2024年2月26日(月) 10時～16時

第2日：2024年2月27日(火) 10時～16時

(場 所) Zoon によるオンライン開催

(主 催) 日本材料学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(定 員) 1日あたり50名

(申込締切) 2024年2月5日(月)

(連絡先) 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101

日本材料学会「第9回 初心者にもわかる信頼性工学セミナー」係

TEL 075-761-5321 FAX 075-761-5325 E-mail: [jimu@office.jsms.jp](mailto:jimu@office.jsms.jp)

詳細は、[https://www.jsms.jp/index\\_4.html](https://www.jsms.jp/index_4.html) よりご参照ください。

## 行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
日本学術会議ニュース・メール				<a href="https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html">https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html</a>
横幹連合ニュースレター				<a href="https://www.trafst.jp/newsletter/">https://www.trafst.jp/newsletter/</a>
2024 年新春 PM セミナ	きゅりあん/ 大井町駅隣接	2024/1/16		<a href="https://www.spm.or.jp/event/newyear2024/">https://www.spm.or.jp/event/newyear2024/</a>
評価グリッド法による感性価値創造セミナー	オンライン開催	2024/1/17		<a href="https://www.ergonomics.jp/events/convention/16880.html">https://www.ergonomics.jp/events/convention/16880.html</a>
<u>2023 年度第 1 回信頼性フォーラム</u> <u>「信頼性分野の技術力向上」</u>	日科技連東高円寺ビルとオンライン開催	2024/1/30		<a href="https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=147">https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=147</a>
<u>日本信頼性学会 国際交流助成金 募集</u>			2024/1/31	<a href="https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=29">https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=29</a>
第 9 回初心者にもわかる信頼性工学セミナー	オンライン開催	2024/2/26-27	2024/2/5	<a href="https://www.jsms.jp/index_4.html">https://www.jsms.jp/index_4.html</a>
安全工学シンポジウム 2024	日本学術会議とオンライン開催	2024/6//26-28	2024/3/1	<a href="https://www.anzen.org/index.html">https://www.anzen.org/index.html</a>
<u>The 7th International Conference on Econometrics and Statistics (EcoSta 2024)</u>	Beijing Normal University, Beijing, Chiana	2024/7/17-19		<a href="http://www.cmstatistics.org/EcoSta2024/">http://www.cmstatistics.org/EcoSta2024/</a>